

Jera

JERA GROUP CORPORATE COMMUNICATION BOOK 2022

JERAグループ コーポレートコミュニケーションブック 2022
(統合報告書)

日本からグローバルへ。
日本(JAPAN)のエネルギー(ENERGY)を
新しい時代(ERA)へ。





ミッション

世界のエネルギー問題に最先端のソリューションを提供する

当社は、グローバルに展開している事業を通じて、世界最先端のエネルギー・ソリューションを日本に導入し、日本が直面するエネルギー問題の解決に貢献。日本の新たなエネルギー供給モデルの構築を目指します。同時に、日本で構築したエネルギーの供給モデルを、世界で同様のエネルギー問題に直面している国々に提供し、世界のエネルギー問題解決にも貢献します。

ビジョン

再生可能エネルギーと低炭素火力を組み合わせたクリーンエネルギー供給基盤を提供することにより、アジアを中心とした世界の健全な成長と発展に貢献する

当社は、安定供給を確保しながら、中長期的に脱炭素化を実現していくため、長年培ってきた火力発電事業の運用の強化に加え、デジタル技術を活用して再生可能エネルギーと低炭素火力を組み合わせることによって、クリーンエネルギーの供給基盤を構築します。この安定供給と脱炭素化を両立するための基盤を、アジアを中心とした世界へ提供することで、世界の健全な成長と発展に貢献し企業価値最大化を目指していきます。



目次

目次・編集方針	01 ミッション・ビジョン
	02 目次・編集方針
価値創造	03 世界におけるJERA
	04 日本におけるJERA
	05 財務・非財務ハイライト
	07 会長メッセージ
	11 社長メッセージ
	15 JERAを取り巻く環境 世界の潮流がJERAに与える影響—課題と機会
	17 価値創造プロセス
	19 JERAゼロエミッション2050～国内外の事業でCO ₂ ゼロエミッションに挑戦～
	20 JERAゼロエミッション2050 日本版ロードマップ
	21 ゼロエミッション火力とは
	25 重要課題(マテリアリティ)
	27 IT/DX(デジタルトランスフォーメーション)
戦略	30 バリューチェーンと成長を支える経営資本
	31 事業戦略
	31 事業開発
	33 最適化
	35 O&M・エンジニアリング
	37 国内火力発電所の取り組み
	39 財務戦略(CFOメッセージ)
	45 TCFD提言への対応
価値創造の基盤	51 ESGマネジメント
	53 環境
	56 人財育成
	57 ダイバーシティ&インクルージョン
	58 人財育成 人財の「DEI」こそソリューションとイノベーションの源泉
	59 ダイバーシティ&インクルージョン 個の強みが活きる組織へ
	61 従業員とのコミュニケーション
	62 働き方改革 JERA Work Design
	63 人権
	64 地域社会との共生
	66 安全・衛生
	68 ステークホルダーエンゲージメント
	69 コーポレートガバナンス
	71 コーポレートガバナンス JERAの自律的経営を支える健全な取締役会
	72 リスクマネジメント
	75 情報セキュリティ
	76 コンプライアンス
	78 役員紹介
財務・会社情報	79 財務データ集
	81 非財務データ集
	83 国内火力発電所/海外事業とLNG調達国
	84 グループ会社一覧
	85 組織図/会社概要

表紙画像について

表紙内の「イクシスLNGプロジェクト」については、株式会社INPEXからのご厚意によりご提供を受けたものを使用しています。

編集方針

本報告書について

「JERA GROUP CORPORATE COMMUNICATION BOOK」は、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを推進するツールとして2020年度に初めて発行いたしました。2021年度は、「JERAゼロエミッション2050」の達成に向けた具体的な取り組みをはじめ、財務情報と非財務情報を取りまとめた統合報告書として発行しました。2022年度は、ゼロエミッション火力や国内火力発電所の取り組み、社外取締役からのメッセージ、マテリアリティの見直しなどの非財務情報の拡充を図っています。各部門が協力し、従業員一丸となって社会課題の解決と企業価値の向上に取り組む姿を財務・非財務の両面から分かりやすくお伝えできるよう心がけました。なお、本報告書は、社長を議長とする取締役会直属の「サステナビリティ推進会議」の確認を経て発行しています。ステークホルダーの皆さまとは本報告書を通じて対話させていただき、様々なご意見をいただければ幸いです。

将来見通しの記述に関する注意事項

本報告書に記載している当社グループの計画や戦略、業績予想等に関する将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、将来の実際の業績・事業環境等が、本報告書の記述と異なる可能性があることをご承知おきください。

報告・集計対象の範囲	株式会社JERA及びグループ会社(本報告書内の「当社」は、注記などによる言及がない場合、株式会社JERAを指します)
報告対象期間	2021年度(2021年4月1日～2022年3月31日) 一部、対象期間以降の直近の活動も含まれます
発行時期	2022年10月(次回発行予定2023年9月)
参照ガイドライン	<ul style="list-style-type: none"> ● IIRC(国際統合報告評議会)「国際統合報告フレームワーク」 ● 経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」 ● GRI「サステナビリティ・レポートング・スタンダード2016/2018」 ● 環境省「環境報告ガイドライン2018年版」 ● ISO26000 ● TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース) 「TCFDによる提言最終報告書」
発行部署・お問い合わせ先	株式会社JERA 財務部 〒103-6125 東京都中央区日本橋2丁目5番1号 日本橋高島屋三井ビルディング25階 Tel: 03-3272-4631(代表)